



致遠館SSH通信

「志」高く学び続ける生徒たちを育成する青鶴新STEAM教育！



佐賀県立致遠館高等学校
佐賀県立致遠館中学校



令和7年12月24日発行 第11号

2学期を振り返る(その5)2年青峰探究中間報告会

本校の高校第二学年普通科では、「青峰探究」が週に1時間開講されています。志望する学部・学科で学ぶ内容などに沿ったテーマでの探究活動を通して、探究のための知識・技能の習得を図り、探究のための積極性・自律性や倫理観を涵養するとともに、基本的な論理的思考力・批判的思考力や表現力・対話力を身につけ、課題発見力と課題解決力を培うことを目標に、個人またはグループで取り組んでいます。

12月11日(木)に中間報告会が開催され、77チームが12グループに分かれて口頭発表を行いました。これまでの研究を発表するには、5分間の発表時間、2分間の質疑応答では收まり切れなかったと思いますが、どのチームもプレゼンテーションを工夫し、わかりやすく伝えようという意気込みがうかがえました。また当日は、1年普通科、2年理数科の生徒、保護者の方々に加え、長崎県立長崎北陽台高等学校から国際探究コースの2年生23名の参加もあり、充実した60分になりました。

長崎北陽台高校の皆さんには、文理探究科の「国際探究」冬季研修の一環で本校を訪問されました。青峰探究の中間報告の後、長崎北陽台高校の生徒と2年2組の生徒で交流学習会が行われ、長崎北陽台高校の生徒のポスター発表を本校生徒が聞き、お互いの発表内容について意見を交換し合い、交流を深めました。長崎北陽台高校から「オンラインでもいいから、もう一度交流したい。」という声もいただき、お互いに得るものが多い有意義な交流会になりました。交流会の様子は、長崎北陽台高校のHPにも掲載されていますので、皆さんものぞいてみてください。



発表の様子



質疑応答の様子



報告会の運営(司会、進行)



高校視聴覚教室会場



電算教室会場



長崎北陽台高校のポスター発表
後の意見交換の様子